

日本の会社を元気にする一番の力へ。



No.1

2022年2月期第1四半期 決算説明資料

(東証JASDAQ 証券コード3562)

2021年7月14日

代表取締役社長
辰巳崇之



INDEX

- 1 2022年2月期第1四半期 決算ハイライト
- 2 2022年2月期 業績予想
- 3 第1四半期における
中期経営計画の進捗と今後の取り組み
- 4 財務・ガバナンス
- 5 参考資料





1

2022年2月期 第1四半期 決算ハイライト

2022年2月期第1四半期 決算ハイライト

- **売上高 3,214百万円**
 - ・ 第1四半期売上高としては**過去最高値を更新**（前年同期比 +64.6%）

- **営業利益 157百万円**
 - ・ 当第1四半期は前年同期の赤字から黒字に改善
 - ・ 前年同期比は +256百万円、営業利益率は 4.9%（+10.0ポイント改善）
 - ・ 季節的な業績偏重の改善

- **No.1ビジネスサポート契約数が計画を上回り増加（累計 1,660件）**
- **KPI（契約継続率 97.4%、複合販売比率 42.5%）は高水準**

連結損益計算書の概要

- アレクソンの子会社化による事業規模の拡大と、シナジー効果の実現、
また主にセキュリティ機器の販売が堅調に推移し、**大幅増収、営業利益は黒字化**
(売上高は前年同期比 **+64.6%**の増収、売上総利益率は **+1.8ポイント**の改善、
営業利益率は前年同期比 **+10.0ポイント**の増益、経常利益率は前年同期比 **+7.3ポイント**の増益)

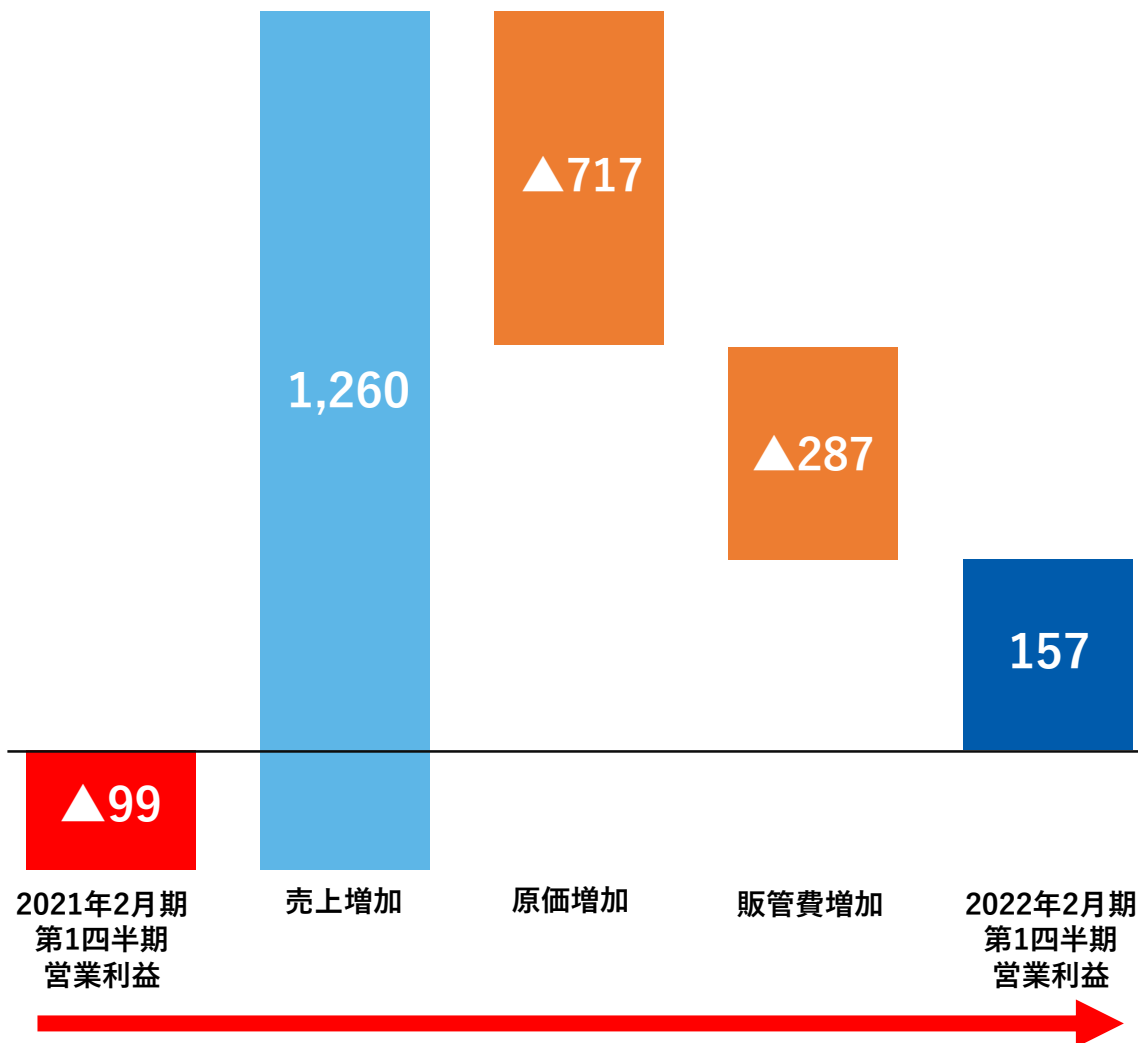
[連結損益計算書]

(単位：百万円)

	2021年2月期 第1四半期	2022年2月期 第1四半期	前年同期比	
			増減	(%)
売上高	1,953	3,214	+1,260	+64.6%
売上総利益	751	1,294	+543	+72.4%
売上総利益率	38.5%	40.3%	+1.8ポイント	—
営業利益	▲99	157	+256	—
営業利益率	-5.1%	4.9%	+10.0ポイント	—
経常利益	▲41	166	+207	—
経常利益率	-2.1%	5.2%	+7.3ポイント	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	▲47	79	+127	—

営業利益の増減要因

(単位：百万円)



**営業利益 + 256百万円
黒字化を達成**

売上高

- アレクソンの子会社化が売上高に寄与
- 引き続きリモートワーク需要が旺盛で、共同開発商品の提供開始など情報セキュリティ商品の販売が好調に推移
- 2020年9月より開始したNo.1ビジネスサポートが順調に推移
- 官公庁や教育機関等へモバイルWi-Fi、発券機、防犯カメラなどの入札販売が好調

売上総利益

- 情報セキュリティ商品 (UTM、サーバー、セキュリティスイッチ、TeleworkStation™) をアレクソン製に集中し高付加価値製品の売上拡大による利益率向上 (1.8ポイント改善)

販管費

- グループ会社の増加 (アレクソン、No.1デジタルソリューション)
- 営業強化及び収益性向上のための人員増強、教育費用、システム投資などの費用が増加

貸借対照表の概要

2022年2月期第1四半期末の総資産は 6,365百万円、純資産は 2,335百万円
 （自己資本比率は 36.3%、前期末比 +1.5ポイント改善）となる。

[連結貸借対照表]

（単位：百万円）

	2021年2月期	2022年2月期 第1四半期	前期末比
流動資産	5,026	4,270	-756
固定資産	2,064	2,095	+31
資産合計	7,090	6,365	-724
流動負債	3,066	2,533	-532
固定負債	1,533	1,496	-36
負債合計	4,599	4,030	-569
純資産	2,490	2,335	-155
自己資本比率	34.8%	36.3%	+1.5ポイント

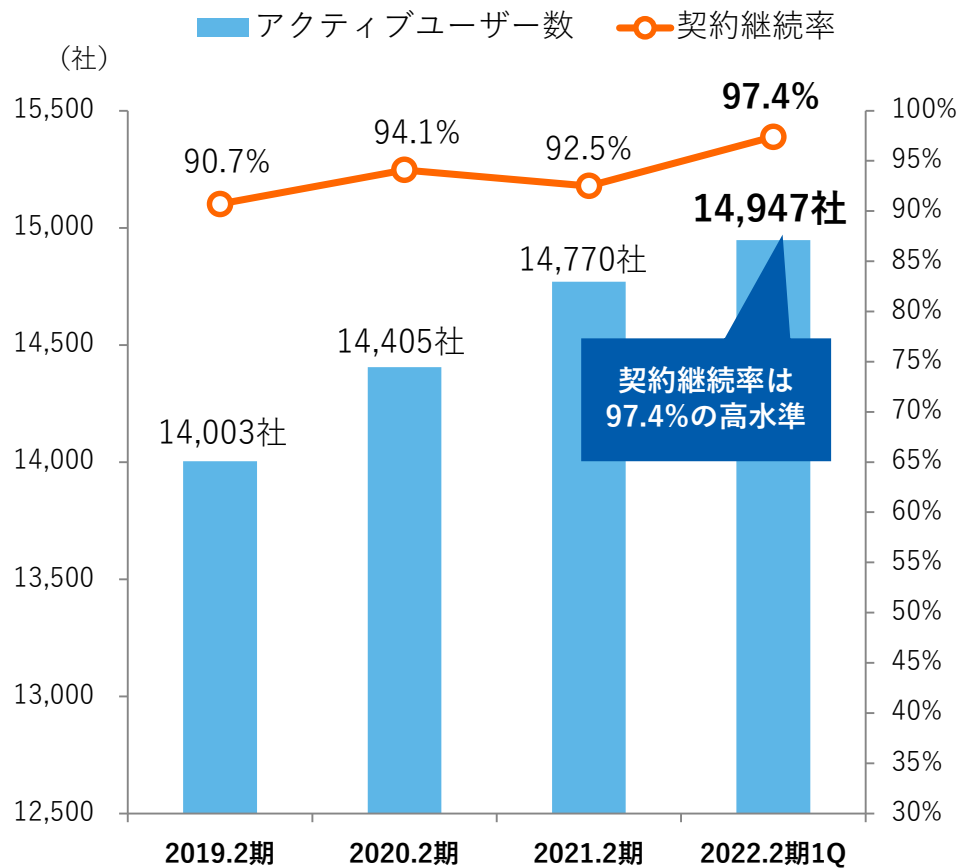
業績向上に向けた当社のKPI (※1)

KPIの改善により、売上高の増加につなげる。

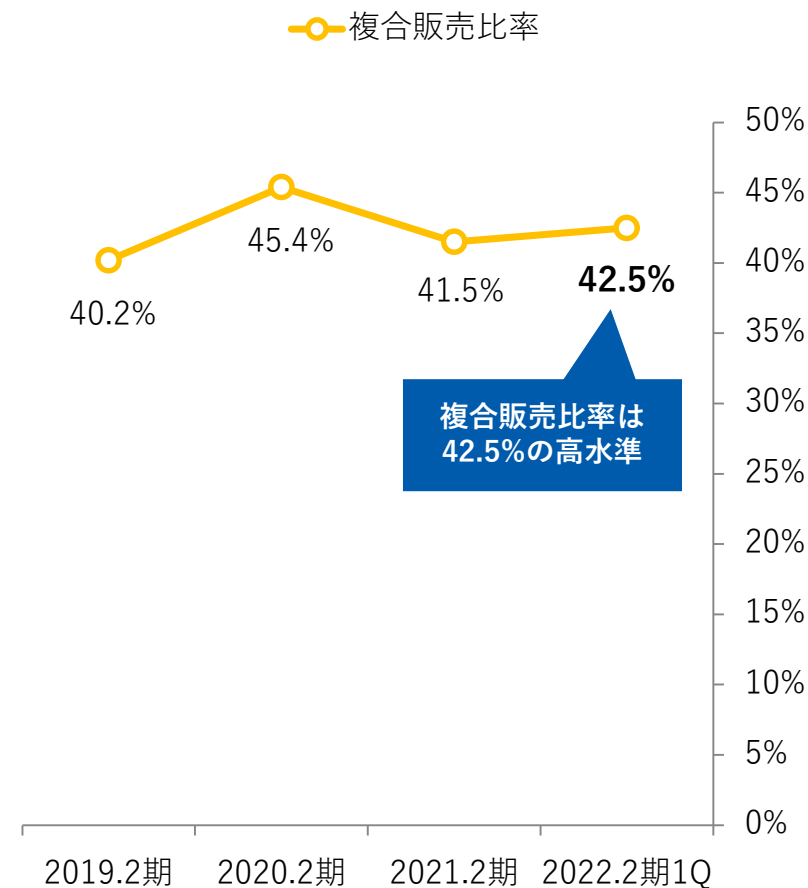


- ※1 本KPIはNo.1単体の数字をもとに作成
- ※2 既存契約者が次期も契約を継続した確率。最大値で100%。
- ※3 2種以上の複合契約が発生している企業の割合

KPI

既存顧客の継続率向上と新規顧客開拓を推進し
アクティブユーザー数を伸ばす

※前期の既存契約者が当期も契約を継続した割合。最大値で100%。

商品・サービス (No.1ビジネスサポート) 等の
拡充により複合販売を推進

※2種以上の複合契約が発生している企業の割合。

※1社あたり平均売上高は、年間目標のKPIのため、
四半期決算においては記載を省略しております。

2

2022年2月期 業績予想



2022年2月期の業績予想①

売上高は前年同期比 1,161百万円の増収を予想 (増減率 +9.8%増)
 営業利益は前年同期比 192百万円の増益を予想 (増減率 +31.3%増、利益率 +1.0ポイント)
 当期純利益は前年同期比 74百万円の増益を予想 (増減率 +18.5%増、利益率 +0.2ポイント)

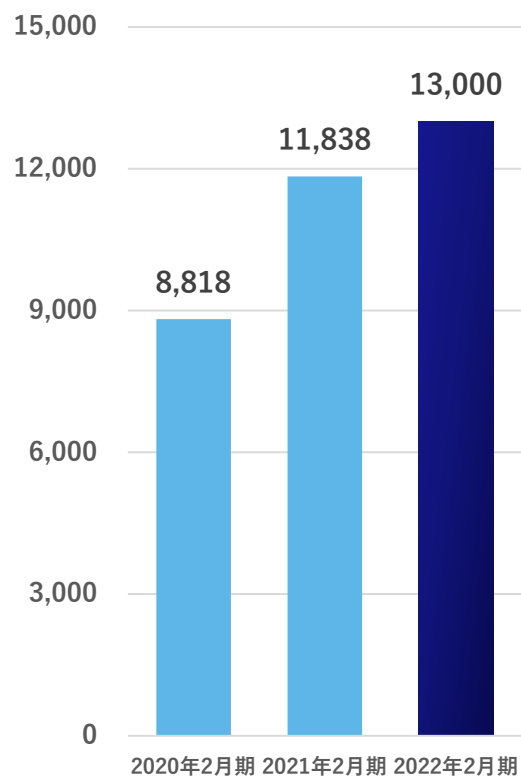
(単位：百万円)

	2021年2月期 (実績)		2022年2月期 (計画)		前期比	
	金額	売上高利益率 (%)	金額	売上高利益率 (%)	金額	利益率増減 (ポイント)
売上高	11,838	—	13,000	—	+1,161	—
営業利益	615	5.2%	808	6.2%	+192	+1.0
経常利益	697	5.9%	794	6.1%	+96	+0.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	403	3.4%	478	3.7%	+74	+0.2

2022年2月期の業績予想②

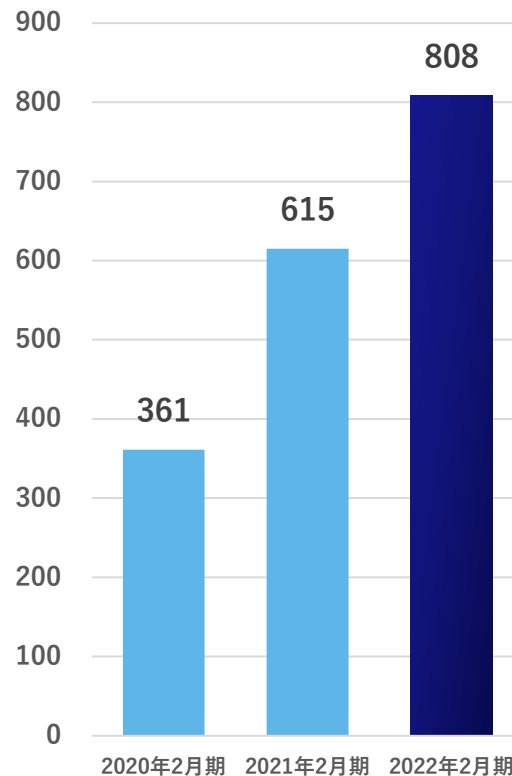
売上高

(単位：百万円)



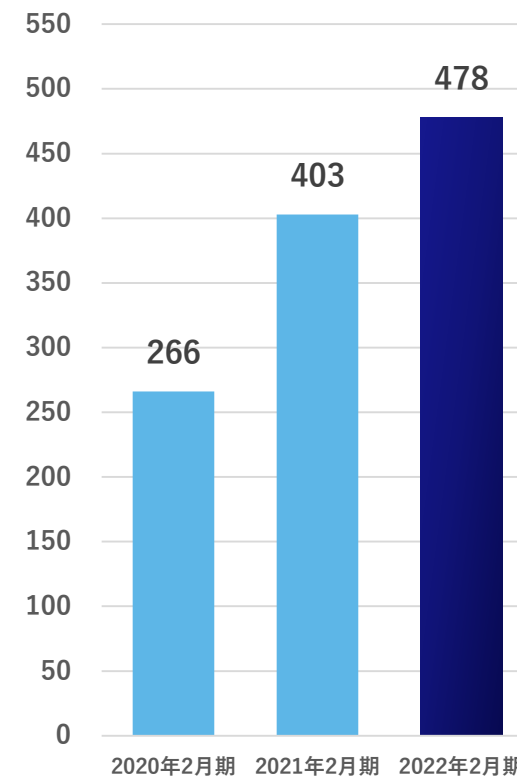
営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位：百万円)



3

第1四半期における 中期経営計画の進捗と 今後の取り組み



第1四半期における中期経営計画の進捗と今後の取り組み

中計の重点施策

株式会社 No.1

2022.2月期1Qの成果と2022.2月期の取り組み

1

アレクソン社とのシナジー効果発揮



- アレクソンの商品力×No.1の販売力による更なるシナジー効果の向上を目指す

2

ソリューション営業の深化
－ストック収益の拡大－

株式会社 No.1

- No.1ビジネスサポート累計契約数が1,660件に増加
- 中小企業のDX化支援事業を更に強化

3

ハード×ソフト
－情報セキュリティ領域の拡大－

Club One Systems

- フルマネージド型クラウドサービスを2021年6月より提供開始
- 「Telework StationTM」の販売が堅調に推移

4

クラウド型サービスの開発

株式会社 No.1 デジタルソリューション

- 新たなM&Aや事業領域拡大について、2Q以降も引き続きグループ全体として積極的に取り組んで参ります

5

M&A・事業提携・新規事業

株式会社 No.1

No.1グループ全体

No.1ビジネスサポート

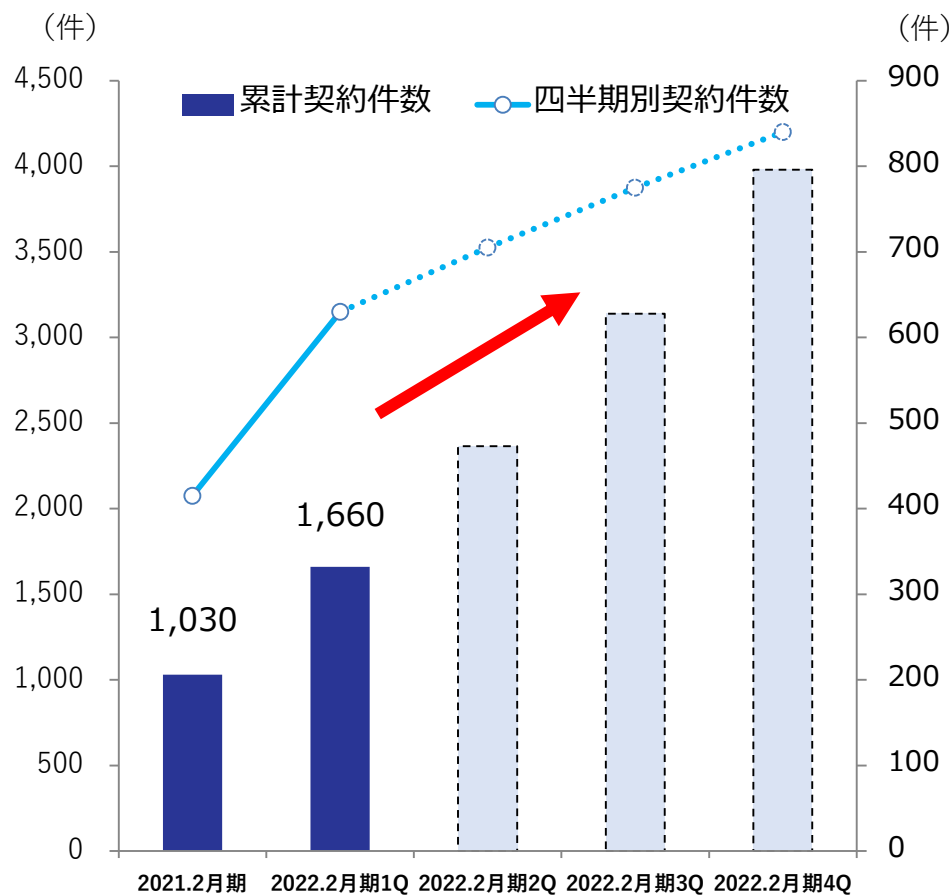
2

ソリューション営業の深化
ーストック収益の拡大ー

● No.1ビジネスサポートが計画を上回り好調に推移

No.1ビジネスサポート
契約件数の推移

2020/10/14公表



※売上計上ベース

累計契約件数

1,660件(前期末時点1,030件)

※計画比13.5%増

契約状況

- 2020年9月からサービス開始。当初想定した通り、中小企業のITやネットワーク、経営全般に関する相談・支援のニーズは高く、No.1ビジネスサポートがそうしたニーズに合うサービスとして既存顧客にも新規顧客にも受け入れられている。
- 旧ITサポートサービス (No.1ビジネスサポートの前身) に加入していた既存ユーザーにも、ビジネスコンサルタントの存在や経営相談等の付加価値が評価され、切り替えが順調に進んでいる。
- 好調に契約数が増加傾向にある。

※ビジネスコンサルタント：既存顧客を定期的に訪問（オンライン訪問含む）し、顧客のニーズや課題を把握。企業の状況や環境に合わせて最適なサービスを提供する役割を担う。通称ビジコン。

中小企業のDX化支援事業について

2

ソリューション営業の深化
-ストック収益の拡大-

- No.1ビジネスサポートのサービス内容を更に発展させ、**中小企業のDX化支援事業を強化**

- ✓ 「**認証支援事業者**」 認定取得
- ✓ 「**DXアドバイザー資格**」 従業員**29名**取得

2021/6/17、
2021/7/14公表

企業ブランド力、ストック収益力の向上につなげる

 株式会社 No.1



No.1ビジネスサポート



フルマネージド型クラウドサービスを提供開始

3,4

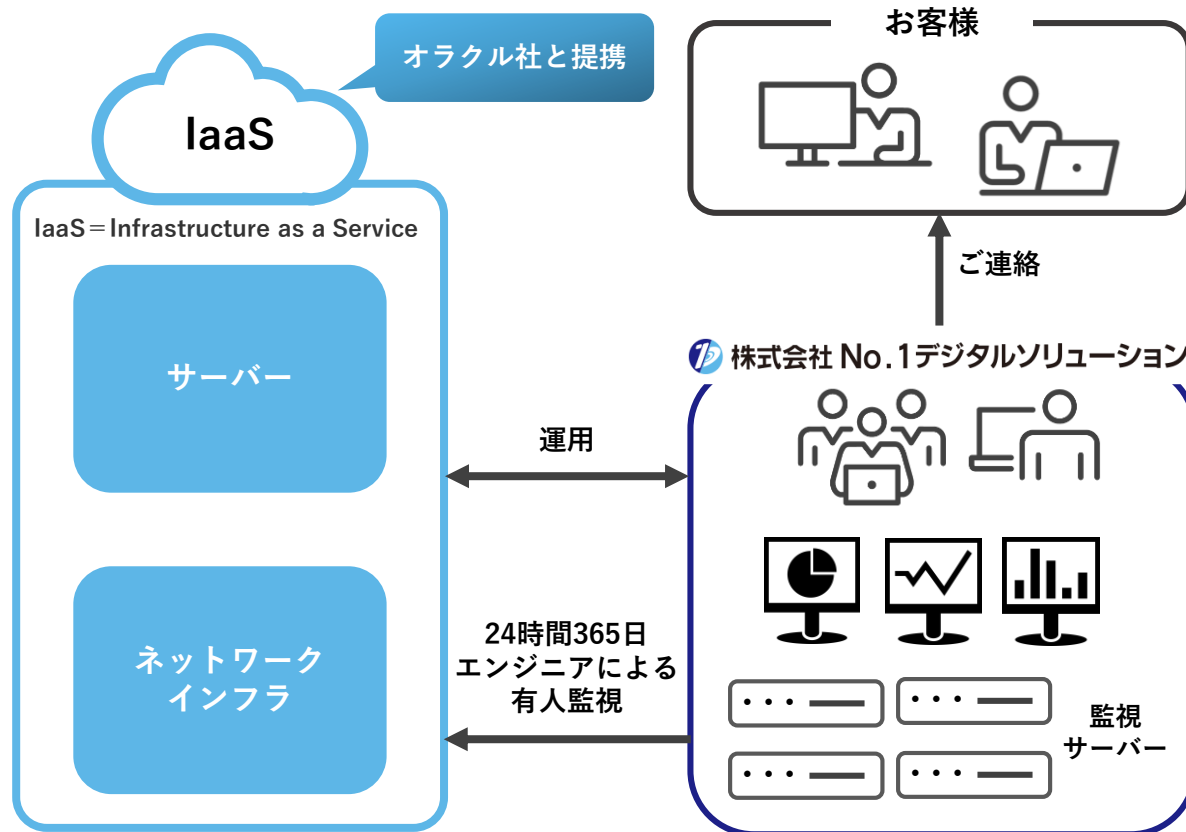
ハード×ソフト
-情報セキュリティ領域の拡大-
クラウド型サービスの開発

● フルマネージド型クラウドサービスを提供開始

オラクル社のクラウドサービスを提供。
導入から運用、監視まで一括で請け負い、中小企業のDX化を推進。

2021/5/25公表

サービスイメージ



主な特徴

オラクル社が提供するシステムをベースに構築されたクラウドサーバー

オンプレミス
(自社保有サーバー) からクラウドへの移行サポート

24時間365日の
「システム監視・運用代行サービス」

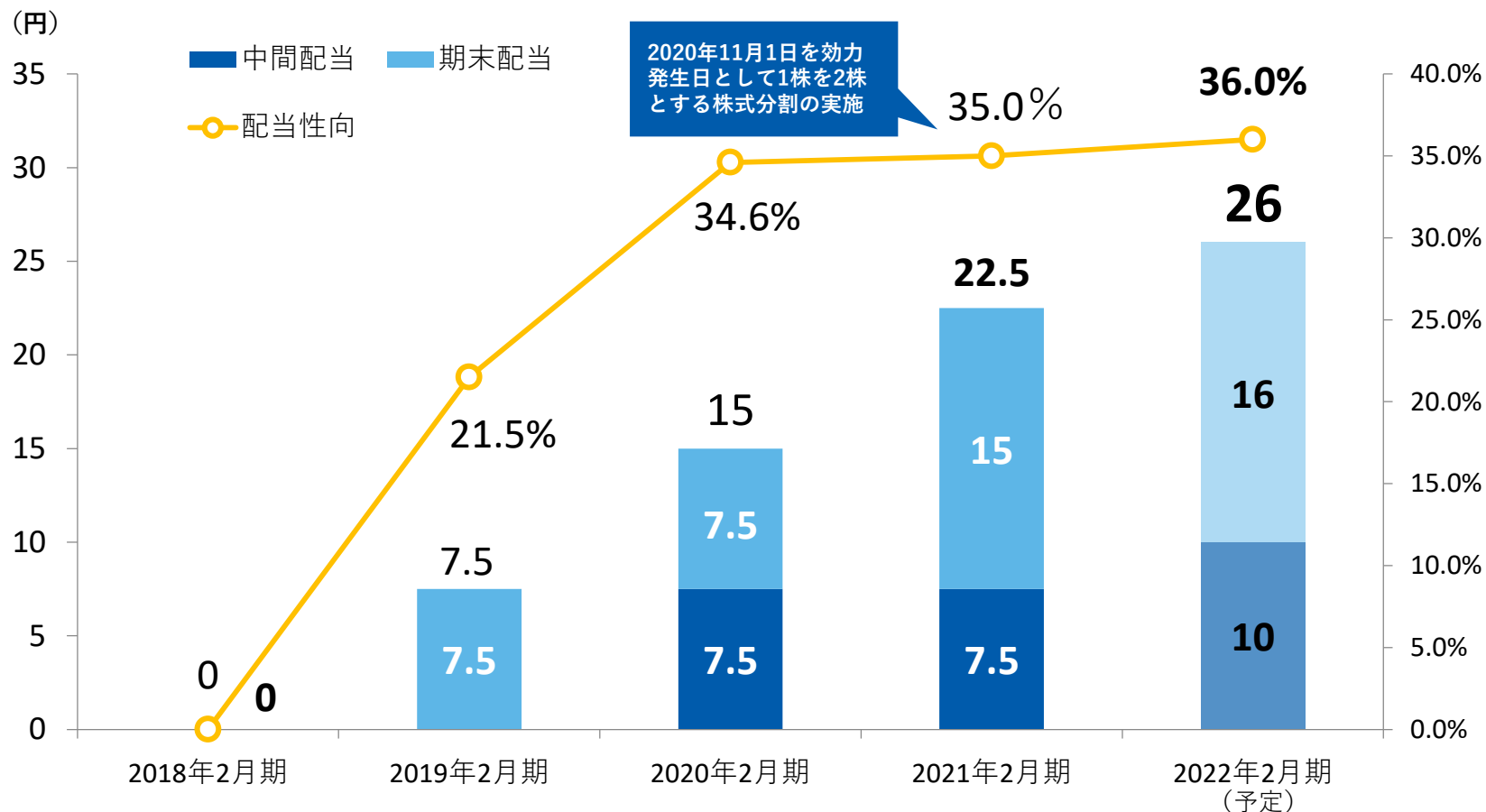
■ 2021年6月からサービス開始

4 | 財務・ガバナンス



配当金と配当性向

2022年2月期（予想）の1株当たり年間配当額 26円（中間配当 10円、期末配当 16円）は、前年比で実質 3.5円の増配を見込んでおります。



今後も配当の継続実施を経営の重要施策と考え、配当性向 30%を目途に、将来の事業展開等を総合的に考慮し決定する方針。

自己株式の取得

取得の目的

株主への利益還元及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため

項目	内容
取得対象株式の種類	普通株式
取得した株式の総数	138,053,500円（100,000株） 発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 1.5%
取得期間	2021年4月15日～2021年5月18日

（ご参考）2021年5月31日時点の自己株式の保有状況
発行済株式総数（自己株式を除く） 6,513,814株
自己株式数 193,386株

指名・報酬諮問委員会の設置

コーポレート・ガバナンス体制の強化を目的に2020年8月26日に設置

設置の目的

取締役の指名や報酬等に関する手続きの公正性・透明性・客観性および監督機能の強化をはかりコーポレートガバナンス体制をより一層充実させるため

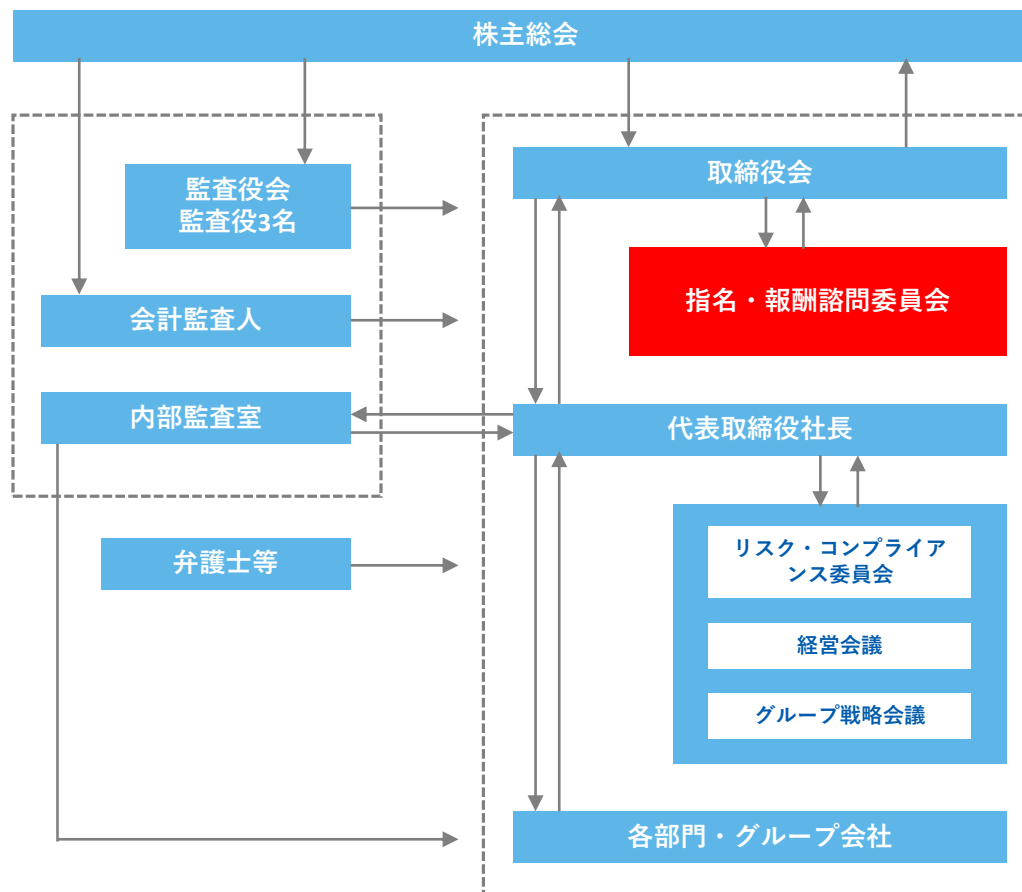
委員会の役割

取締役会の諮問に応じて下記事項について審議し、取締役会に対して答申

- ① 取締役及び執行役員の選任・解任に係る事項
- ② 取締役及び執行役員の報酬の体系・制度の方針や運用に係る事項
- ③ 代表取締役及び役付取締役の選定及び解職に関する事項
- ④ 後継者計画の策定に関する事項
- ⑤ その他、取締役及びグループ会社役員の指名、報酬等に関して取締役会が必要と認めた事項

委員会の構成

取締役会が選定する取締役及び監査役の内3名以上で構成し、その**過半数は独立役員**（独立社外取締役及び独立社外監査役）



5


参考資料





会社概要

会社名	株式会社 No.1
所在地	東京都千代田区内幸町一丁目5番2号
設立年月日/決算月	1989年9月27日/2月
代表者	代表取締役社長 辰巳崇之
従業員数	607名（2021年5月末現在、連結ベース）
事業内容 （グループ）	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報セキュリティ機器の企画開発・製造・販売及び保守事業 ● 情報通信機器・OA関連商品の販売及び保守事業


連結子会社


ALEXON 株式会社アレクソン（出資比率100%）代表者：三瀬 厚
 事業内容：情報通信機器の企画開発・製造・販売及びOEM/ODM供給事業 設立：1971年5月18日


株式会社オフィスアルファ（出資比率100%）代表者：平瀬和宏
 事業内容：中古MFP等の販売及び保守事業 設立：2012年11月1日

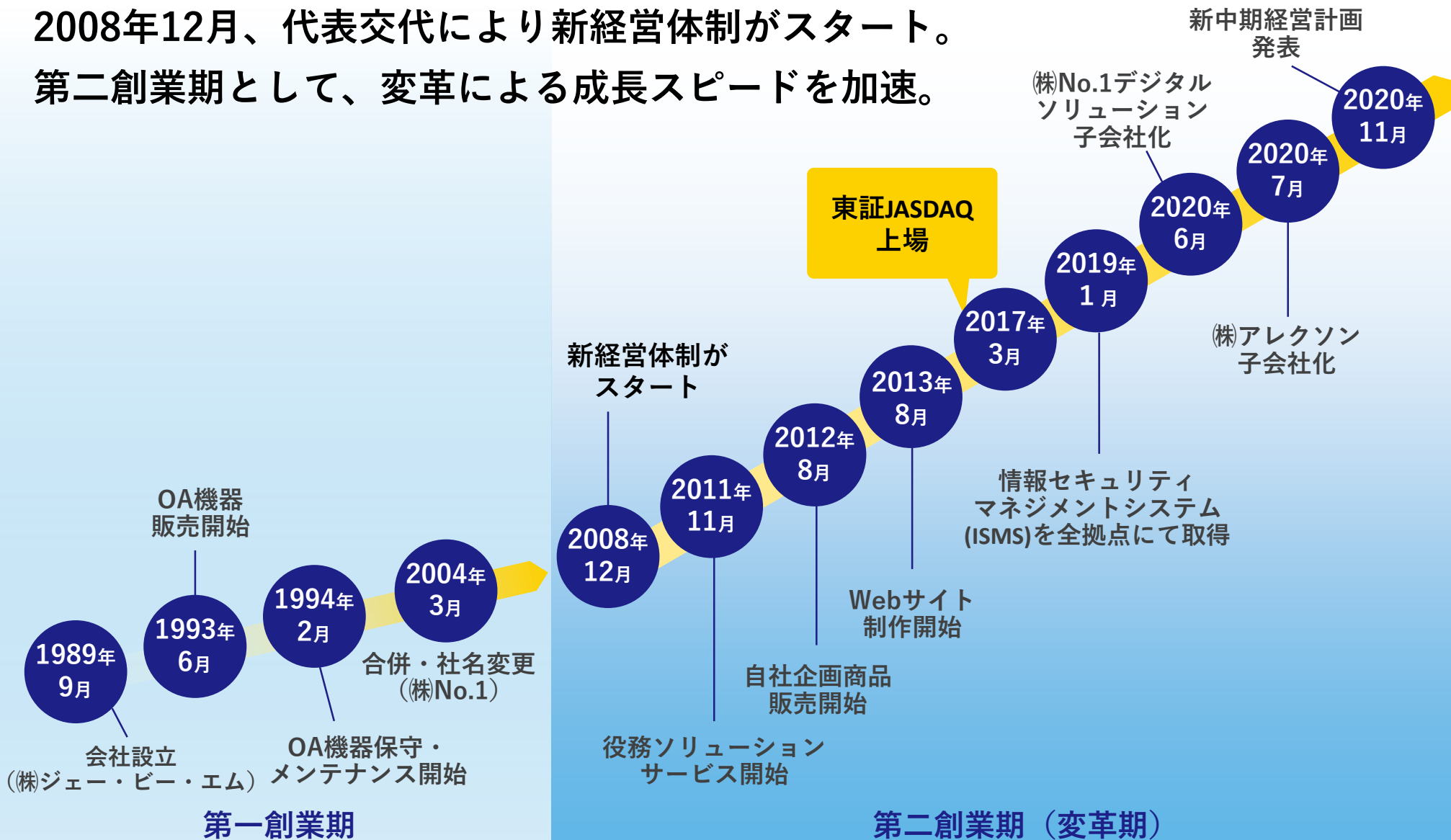

株式会社Club One Systems（出資比率100%）代表者：石澤 俊明
 事業内容：情報セキュリティ機器の販売及び保守事業 設立：2013年5月31日


株式会社No.1デジタルソリューション（出資比率100%）代表者：照井 知基
 事業内容：インターネット関連システム及びアプリの開発事業 設立：2012年7月2日


株式会社No.1パートナー（(株)No.1出資比率65%、(株)光通信出資比率35%）代表者：熊野 友裕
 事業内容：Webマーケティングによる各種情報通信端末の販売事業 設立：2019年4月15日

沿革

2008年12月、代表交代により新経営体制がスタート。
第二創業期として、変革による成長スピードを加速。



リリース一覧（第1四半期以降リリース）①

公表日	リリースタイトル	本資料での 関連ページ
2021/7/14	株式会社No.1の従業員がDXアドバイザー資格を取得いたしました	P.16
2021/7/14	株式会社No.1の子会社であるNo.1デジタルソリューションは、Oracle Cloud Infrastructureを活用したクラウドファイルサーバーサービスを開始いたします	P.17
2021/6/17	株式会社No.1は、DXマーク認証制度にかかる認証支援事業者の認定を取得いたしました	P.16
2021/6/17	譲渡制限付株式報酬としての新株式発行に関するお知らせ	—
2021/6/8	株式会社No.1の子会社である株式会社No.1デジタルソリューションは、店舗向け集客ツール「No.1shopアプリ」をリリースいたします	—
2021/5/26	当社の役員人事に関するお知らせ	—
2021/5/25	株式会社No.1の子会社であるNo.1デジタルソリューションは、Oracle Cloud Infrastructureを活用したクラウドサービスを開始いたします	P.17
2021/5/24	(訂正)「2021年2月期 決算説明資料」の一部訂正について (訂正・数値データ訂正)「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について	—
2021/5/19	自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ	P.20
2021/5/11	株式会社No.1名古屋サービスセンター移転のお知らせ	—

リリース一覧（第1四半期以降リリース）②

公表日	リリースタイトル	本資料での 関連ページ
2021/5/7	自己株式の取得状況に関するお知らせ	P.20
2021/4/19	取締役候補者の選任に関するお知らせ 譲渡制限付株式報酬制度の導入に関するお知らせ	—
2021/4/14	剰余金の配当に関するお知らせ 自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ	P.20
2021/4/13	環境対策支援としてオゾン除菌消臭器「AOZ1000」を医療・介護及び教育機関へ無償提供いたしました。	—
2021/4/9	株式会社No.1は2021年度入社式を行い、新入社員51名が入社いたしました。 2022年度も本年度に引き続き、積極的な新入社員採用を予定しております。	—
2021/4/6	<イベントレポート>「Telework Station TM 」製品体験会を開催	—
2021/4/1	一般社団法人 日本経済団体連合会（経団連）入会に関するお知らせ	—
2021/3/25	株式会社アレクソン取扱商品 心肺蘇生トレーニングキット「あっぱくんライト」への異物混入のお問合せを受けた対応についてのお知らせ	—
2021/3/16	日本初！Webサーバーをリモートワークの構築に利用した「Telework Station TM 」の販売開始について	—
2021/3/5	株式会社No.1は「No.1サービスサイト」を新たに開設いたしました	—

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業外ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

● お問い合わせ先

株式会社No.1 グループコーポレート本部 経営企画部
info-ir@number-1.co.jp

日本の会社を元気にする一番の力へ。



株式会社 No.1

